

Viewla NAS-02/2.0 : 「 手動 」 ファームウェアアップデートの手順

※ 自動アップデートに失敗した場合は、こちらの「手動」ファームウェアアップデートでファームウェアの更新ができます。(通常は、自動でアップデートされます。)

【設定の準備】

※アップデート中は数分間録画が途切れます。

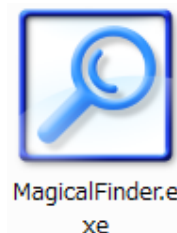
- ① 更新用ファームウェア「[update_HLS-SLD_1.12.tgz](#)」を Windows パソコンに保存してください。
- ② Windows パソコンを設定変更したい Viewla NAS-02/2.0 と同じルーターに接続してください。

1. Magical Finder を開きます。

※ご使用のパソコンにインストールされていない場合は、
当社ホームページのダウンロードページ

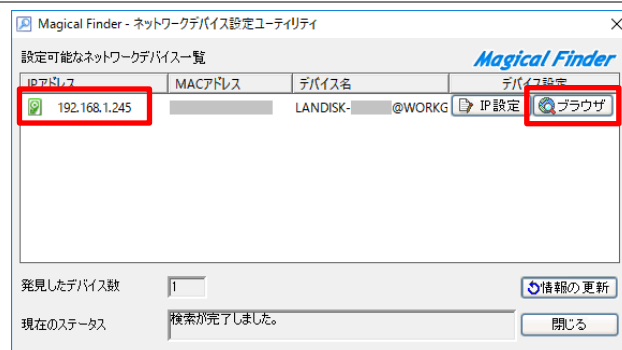
(<http://www.solidcamera.net/download.html>)

よりインストールしていただけます。



2. Magical Finder を開くと、パソコンと同じルーターに接続された NAS の IP アドレスが表示されます。

[ブラウザ] をクリックします。



3. NAS のログオン画面が表示されます。

NAS のアクセスパスワードを入力し、[ログオン] をクリックします。

※NAS のアクセスパスワードの初期値は「(空白)」です。



4. NAS の設定画面が表示されます。

※ 画面左側のバージョンが「1.12」と表示されている場合は、アップデート不要です。

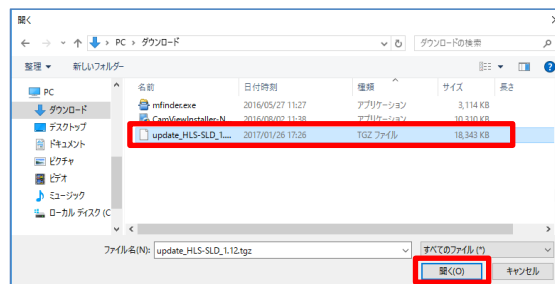
画面右側の [ファームウェア] をクリックします。



5. 〈■ファイルを指定してアップデート〉の下に表示されている [参照] をクリックします。



6. 予めパソコンに保存しておいた更新用ファームウェア「update_HLS-SLD_1.12.tgz」を選択し [開く] をクリックします。



7. [アップデートを開始する] をクリックすると更新が始まります。

※ファームウェアの更新中は録画が途切れます。
ファームウェアの更新には数分かかります。



8. 右図のようなメッセージが表示されます。[OK] をクリックし、設定画面を閉じてください。



9. NAS 本体前面の STATUS ランプが点滅を始めます。点滅が終わり、点灯状態になれば更新完了です。

10. 設定の更新が完了したかの確認をします。
設定画面に再度ログオンし、画面左側の〈バージョン〉が「1.12」と表示されていれば更新完了です。

